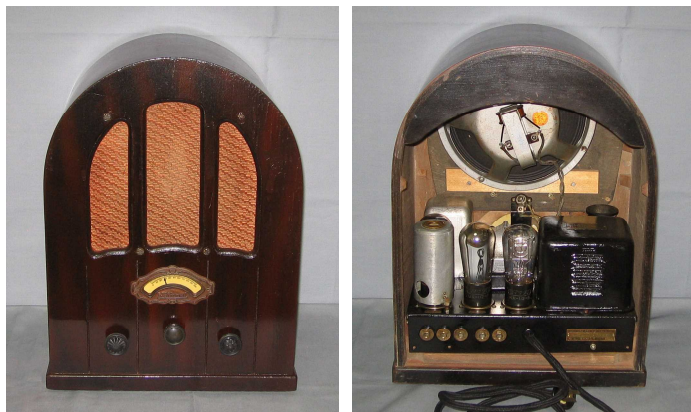


日本の受信用真空管の歩み (2)

— 真空管が使われている電子機器 —

■ 真空ラジオの例

真空管はラジオに使用されることで生産が急拡大した。



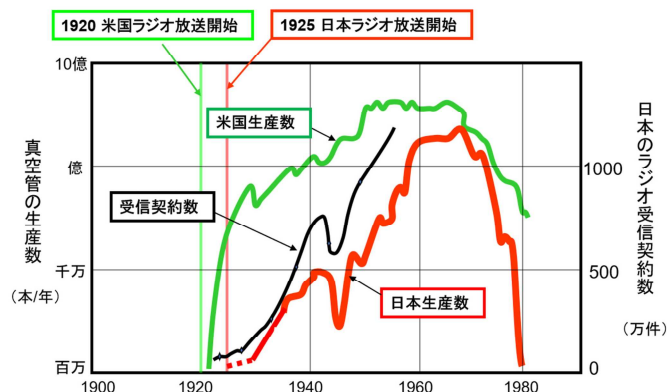
[写真1] 松下電器 4球ラジオ (S管1932)



[写真2] 三菱電機 5球スーパーラジオ (MT管 1958)

■ 日米真空管生産数

真空管の生産数はラジオの放送開始と1953(昭和28)年のテレビの放送開始で急増した。1970年には米国に比肩するレベルとなった。



[図1] 日米真空管生産数の推移と日本のラジオ受信契約数

出典：『電子管の歴史』1987、筆者改

■ 真空管資料

展示品で真空管の大きさの変遷と各社の真空管化粧箱をご覧ください。



[写真3] 真空管の変遷(上)、化粧箱(下)



東京電気製 [サイモトロン真空管]

出典：科学画報1926(大正15)



日本電気製 [NEC真空管]

出典：アサヒグラフ1949(昭和24)

■ 真空管広告

真空管は寿命があり交換が必要な消費財だった、ラジオ保有者向けに各社の広告が一般誌に掲載された。

(渡辺治男)